

令和6年1月30日

長久手市長 佐藤 有美 殿

長久手市特別職報酬等審議会  
会長 石橋 健一



長久手市特別職の報酬等の改定について（答申）

令和6年1月22日付け5長人第6号の諮問については、長久手市特別職報酬等審議会条例第2条の規定に基づき下記のとおり答申します。

記

1 改定の内容について

本審議会においては、諮問の内容について、一般市民の公募委員2名を含めた8名の委員により、公正かつ慎重に審議しました。

審議にあたっては、県内の類似市の特別職の報酬等の状況、財政状況、職員の給与改定状況、消費者物価指数の推移などを基に、様々な角度から意見を述べて検討しました。

社会情勢としては、物価高騰により消費者物価指数も上昇し賃金を上げる方向であること、令和5年度人事院勧告に基づいて一般職の給料は増額改定（平均改定率1.1%）されていること、指定職についても、増額の勧告（平均改定率0.3%）がされていることを確認しました。一方、本市は、令和4年度の決算状況から財政力指数が1.05となり普通交付税不交付団体となっていますが、経常収支比率は95.1%と高く弾力性のない厳しい財政状況にあることを鑑みると、特別職及び議員の役割・責任は増加しています。議論の結果、上記、責務の重要性を認め、特別職及び議員の報酬等は別紙のとおり増額改定することが適当であるとししました。

なお、特別職におかれては、今後、財政状況の改善に向けて取り組むことを期待していること、議員におかれては市民の意見を収集し、市政に反映するよう更なる活動を行うこと、更には、若い市民の方々に議員になる意欲を高めてもらうことを期待していることで一致しました。

2 実施時期について

令和6年4月以降からの改定が適当とします。



## 1 特別職

金額の単位：円

区 分	現 行 額	改 定 額	差 引 額
			増 額 率
市 長	895,000	898,000	+3,000
			+0.3%
副市長	729,000	731,000	+2,000
			+0.3%
教育長	663,000	665,000	+2,000
			+0.3%



## 2 議会の議員

区 分	現 行 額	改 定 額	差 引 額
			増 額 率
議 長	496,000	497,000	+1,000
			+0.3%
副議長	430,000	431,000	+1,000
			+0.3%
委員長	378,000	379,000	+1,000
			+0.3%
副委員長	373,000	374,000	+1,000
			+0.3%
議 員	368,000	369,000	+1,000
			+0.3%

